

第2回守礼堂オープン・フレンドシップ空手道大会

THE TEAM MATCH YAMBARU

～ヤンバルの陣・団体戦～

実 施 要 項

1. 大会趣旨 青少年が空手道大会を通して交流することで、心身の鍛錬と人格形成を目指し、礼節と義を重んじる事を学び、また流会派の垣根を越えた空手道大会を通して友情を育み、青少年の健全育成と地域活性化を図ることを目的として開催する。

2. 主催 守礼堂オープン・フレンドシップ空手道大会実行委員会

3. 後援 名護市／名護市スポーツ協会／沖縄伝統空手振興会／沖縄県空手道連盟／守礼堂

4. 会場 名護市 21 世紀の森体育館
〒905-0015 名護市大南 2 丁目 1-1

5. 日時 【1 日目】
2025 年 12 月 6 日(土)
《競技種目》
└フリーファン（道場所属の無い未就学児） 団体型(形)
└幼年 団体型(形)／団体組手
└小学 1・2 年 団体型(形)／団体組手
└小学 3・4 年 団体型(形)／男子・女子団体組手

【2 日目】
2025 年 12 月 7 日(日)
《競技種目》
└小学 5・6 年 団体型(形)／男子・女子団体組手
└中学生 団体型(形)／男子・女子団体組手

【大会進行予定】

1 日目、2 日目ともに下表のとおり。

08:00	開館
08:15	審判／監督／補助員会議
08:45	開始式
09:00	競技開始
15:00 頃	競技終了、セミナー予定

6. 団体編成 【団体型(形)】

- 1) フリーファンは1チーム3～5名、幼年～中学生は1チーム3～4名で編成する。
- 2) チームは次のクラスのとおり編成する。
 - └ フリーファン（道場所属の無い未就学児）／男女混合可
 - └ 幼年チーム(5才～6才、未就学児)／男女混合可
 - └ 小学1・2年チーム／男女混合可
 - └ 小学3・4年チーム／男女混合可
 - └ 小学5・6年チーム／男女混合可
 - └ 中学生チーム／男女混合可
- 3) クラスの繰り上げ(年上のクラスに入ること)は認める。
- 4) クラスの繰り下げ(年下のクラスに入ること)は認めない。
- 5) 同一選手のチーム掛け持ちは認めない。
- 6) 大会当日、チームに欠員が生じた場合、1名までは補充を認めるが、同一選手による補充の掛け持ちは認めない。
- 7) やむを得ず2名以下で演武したチームは、次戦進出は不可となる。

【団体組手】

- 1) 1チームは原則3名で編成するが、2名での出場も可能とし、補欠1名を含めた最大4名までのエントリーを認める。
- 2) 2人チーム同士の試合は『前詰め対戦』とする。
- 3) チームは次のクラスのとおり編成する。
 - └ 幼年チーム(未就学児)／男女混合可
 - └ 小学1・2年チーム／男女混合可
 - └ 小学3・4年チーム／男女別
 - └ 小学5・6年チーム／男女別
 - └ 中学生チーム／男女別
- 4) 小学生以上は、一段階までクラスの繰り上げ(年上のグループに入ること)を認める。
- 5) 幼年から小学1・2年への繰り上げは、安全面の観点から認めない。
- 6) クラスの繰り下げ(年下のグループに入ること)は認めない。
- 7) 同一選手のチーム掛け持ちは認めない。
- 8) 大会当日、チームに欠員が生じた場合、1名までは補充を認めるが、同一選手による補充の掛け持ちは認めない。

7. 参 加 人 数

各道場・団体からエントリーできるチーム数については、制限なし。

なお、監督・コーチについては、次表のとおりとする。

※ 同一選手が団体型(形)・団体組手、両方の競技にエントリーすることを認める。

	形 競 技		組 手 競 技		
選 手	フリーファン	チーム数制限なし 男女混合可	フリーファン		
	幼年	チーム数制限なし 男女混合可	幼年		チーム数制限なし 男女混合可
	小 1～小 2	チーム数制限なし 男女混合可	小 1～小 2		チーム数制限なし 男女混合可
	小 3～小 4	チーム数制限なし 男女混合可	小 3～小 4	男子	チーム数制限なし
				女子	チーム数制限なし
	小 5～小 6	チーム数制限なし 男女混合可	小 5～小 6	男子	チーム数制限なし
				女子	チーム数制限なし
	中学生	チーム数制限なし 男女混合可	中学生	男子	チーム数制限なし
				女子	チーム数制限なし
監督	1 名				
コーチ	5 名				

8. 参 加 資 格

- 1) 各道場・団体の責任において、スポーツ安全保険に加入している者。
- 2) 組手の部においては、(公財)全日本空手道連盟ルール(寸止め)を習得している者。

9. 表

彰

各カテゴリのベスト 8、優勝／準優勝／3 位(2 チーム)／敢闘賞(5 位～8 位)までを表彰する。

10. 競技方法 【形競技】

- 1) 各道場に伝わる全ての型(形)を演武可能とする。(創作は不可)
なお、フリーファンは保育園等で習っている基本形の類を演武可能とする。
- 2) フラッグ制トーナメント方式で行い、敗者復活戦は行わない。
- 3) 1つの型(形)を繰り返し演武することを認める。
- 4) 3位決定戦は行わない。
- 5) 演武開始時のみ発声による合図を認める。(用意・始め)
- 6) 小学生、中学生の決勝戦については、先鋒／中堅／大将の代表3名を選出し、1対1のフラッグ方式(同時演武)で行い、3試合の合計旗本数が多いチームを勝利とする。
- 7) 競技方法

《演武順》

若い番号のチームを赤とし、全試合(決勝戦を含む)赤⇒青の順に演武する。

《判定基準》

力強さ、スピード、バランス、全員の一致性の総合評価で判断する。

《反則》

演武前の礼、演武後の礼をしなかった選手は反則とする。(礼は原則2回)

3秒以上の停止は、型(形)を忘れたとみなし反則とする。

【組手競技】

- 1) (公財)全日本空手道連盟組手競技規定に準じて行い、本大会の申し合わせ事項によって競技を行う。
- 2) トーナメント方式で行い、3位決定戦と敗者復活戦は行わない。
- 3) 試合時間及びポイント

《幼年～小学1・2年生のルール》

- ① 競技時間は1分フルタイムとする。
- ② 勝敗は反則・棄権・失格のほか、競技時間内で先に4ポイントを先取した選手、または競技終了時に得点の多い選手、および同点の場合は『先取』のある選手を勝ちとする。
- ③ 4ポイントを超える場合、総取得ポイントが記録される。

[例]

一本(3ポイント)のあと、技あり(2ポイント)で決した場合、5ポイントを記録。

《小学3・4年生～中学生のルール》

- ① 競技時間は1分フルタイムとする。
- ② 勝敗は反則・棄権・失格のほか、競技時間内で先に6ポイントを先取した選手、または競技終了時に得点の多い選手、および同点の場合は『先取』のある選手を勝ちとする。
- ③ 6ポイントを超える場合、総取得ポイントが記録される。

《幼年～中学生の共通ルール》

- ① 勝ち数が多い方を、勝利チームとする。
- ② 代表決定戦は行わないため、ポイントが同点で『先取』なしの試合は、審判団による判定で勝者を決める。
- ③ 2人チーム同士の対戦で1勝1敗の場合、2試合の総取得ポイント数で勝利チームを決める。総取得ポイントも同点の場合は『一本』による取得ポイントの多いチーム、それでも同点の場合は『技あり』の取得ポイントの多いチーム、それでも同点の場合は審判団による判定で勝者を決める。

【安全具】

- 1) 組手全種目の安全具(拳サポーター／メンホー／ボディプロテクター／インステップガード／シンガード)は、すべて(公財)全日本空手道連盟の検定品、または WKF 公認(赤・青)の安全具とする。
- 2) 小学3年生～中学生の男子は、必ずファールカップを装着すること。
- 3) 安全具を装着していない選手は、組手競技の試合はできない。
- 4) 安全具一式は、各自で準備すること。

【服装】

- 1) 監督・コーチは道着、もしくは白のポロシャツやワイシャツ、グレー・紺・黒のスラックスを着用すること。
- 2) 監督・コーチの ID ストラップは各所属道場・団体に準備して着用すること。

《監督・コーチ ID ストラップのイメージ》

各所属道場・団体に準備すること。



- 3) 選手は、清潔な白の空手衣を着用すること。
- 4) ゼッケンは、守礼堂より無記名のゼッケンを郵送する。
- 5) ゼッケンは、各道場・団体に、『男子は黒字』、『女子は赤字』で記入し、道着の背中にしっかりと縫い付けること。
- 6) 所属連盟および団体等で普段から使用しているゼッケンについても、使用を認める。
- 7) 選手のケガ等を防ぐためにも、安全ピン等の使用は認めない。
- 8) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等は一切認めない。又、ミサンガ・リボン・ビーズ及びその他の装飾は禁止する。目立たないヘアゴム(黒系)で髪を束ねることは認める。

《ゼッケン記入例》

学年、名前、所属道場・団体を記入すること。

守礼堂オープン・フレンドシップ空手道大会
幼年 守礼堂 太郎
守礼堂空手道場

11. 審判員

各道場・団体は、可能な限り1名以上の審判を派遣すること。

服装は白のワイシャツ、グレー・紺・黒のいずれかのスラックスを着用すること。

ネクタイについては、大会当日の事務局より支給する。

なお、室内シューズとホイッスル(各自持参)については、色を指定しない。

健全かつ安全な大会運営のために、審判員派遣のご協力を何卒よろしくお願い致します。

※審判員のみ参加を希望される方は、以下リンクよりお申し込みください。

<https://forms.gle/iZhiaBhceioXT2y48>



12. 障害処置

- 1) 選手は、本大会1週間前までに各自の責任に於いて医師の健康診断を受け出場許可を受けておくこと。
- 2) 選手が競技中に負傷した場合、主催者側にて応急処置を行うが、主催者は以後の責任を一切負わないものとする。

13. 参 加 料

- 1) 1チーム(1競技) 9,600 円 (パンフレット 1冊 込み)
- 2) 型(形)・組手、両方にエントリーするチームは 19,200 円 (パンフレット 2冊 込み)
- 3) フリーファンは、1 団体あたり 1,500 円 (複数チームの出場でも参加料一律)
- 4) 無保険の選手は、大会保険代として別途 500 円をお支払いください。
- 5) 大会出場選手はセミナー代が無料ですが、大会には出場せずにセミナーのみ受講希望の方は、受講代として 3,000 円をお支払ください。
- 6) 参加料は各道場・団体単位でとりまとめ、申込期限までに各道場・団体代表者氏名で以下の口座へお振り込みください。
※期日までに振り込みが無い場合、当該道場・団体の抽選は行いません。
- 7) 大会を棄権しても、参加料の返金はございません。

【 振 込 先 】
【銀 行 名】 琉球銀行
【支 店 名】 商業団地 (336)
【口座番号】 普通 (102127)
【口座名義】 守礼堂オープン・フレンドシップ空手道大会

14. 参 加 申 込

【申込方法】

- ※ 各道場・団体単位で所定の申込書データ(エクセルデータ)に必要事項を入力して、振り込み明細書を添付して、必ず電子メールで申込書データ(エクセルデータ)を送信すること。
- ※ 申込書の様式データは、以下のアドレスからダウンロードしてください。

<https://tinyurl.com/fwdhua7v>



15. 申込締切

2025 年 11 月 7 日(金) 午後 5 時必着(締切厳守)

- ※ 組み合わせ抽選後の申込書提出は、一切受け付けません。
- ※ 申込書データ(エクセルデータ)は、必ず電子メールで送信すること。
- ※ 本大会に係る問い合わせは、以下のメールアドレスにてご連絡ください。
(守礼堂本社への問い合わせは、お控えください。)

【 申 込 先 】
守礼堂オープン・フレンドシップ空手道大会
【大会事務局】：長嶺 守栄（ながみね もりてる）
【電 話】：080-2727-5865
【メールアドレス】： shureido.open@gmail.com
【ファックス】：098-850-9337
※ファックス用紙は守礼堂にて配布

16. 組合せ抽選

本大会実行委員会にて行う。

【抽選日】2025 年 11 月 14 日(金)

17. そ の 他

【大会パンフレットの販売について(事前注文)】

- ※ 本大会は、組み合わせ表の事前公表は致しませんので、大会パンフレットをご購入いただきますよう、お願い申し上げます。
- ※ 大会当日の混雑を避ける為、申込書にて事前注文を受け付けます。
- ※ 数量限定ではございますが、大会パンフレット購入時にスティックバルーンもお配りしますので、大会の盛り上げに御協力ください。

【大会進行表(タイムスケジュール)について】

- ※ 参加チーム数に基づき作成するため、詳細については後日確定となります。

【大会駐車場】

- ※ 駐車場には限りがありますので、各道場・団体乗り合わせでお越しいただきますよう、御協力をお願いいたします。

以上